

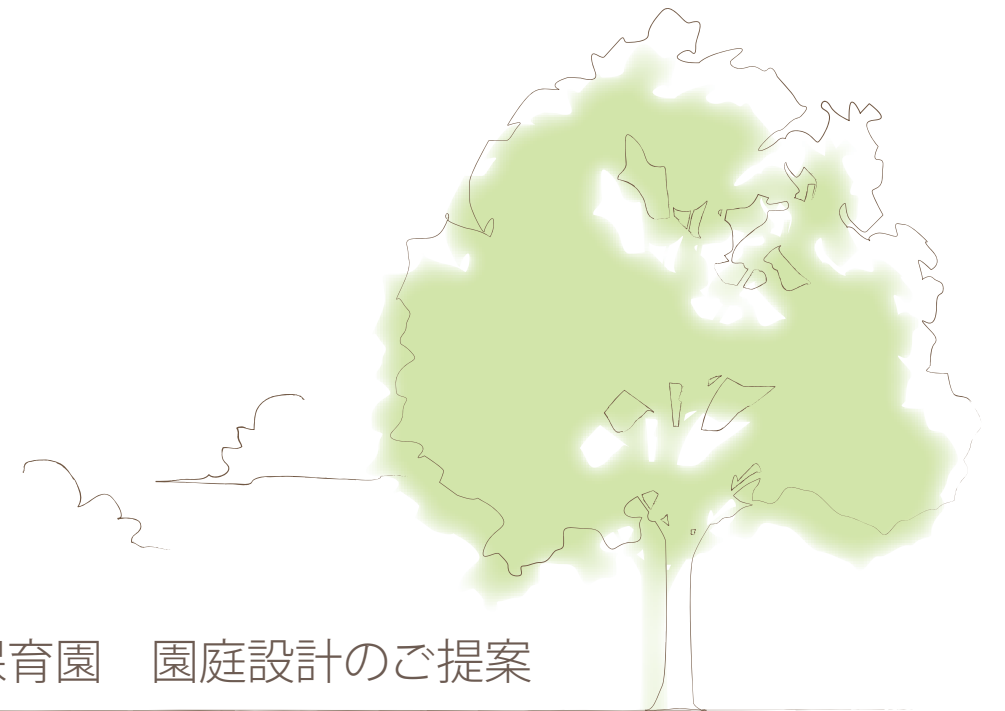


*Inspiring a new generation*

## こどもの丘保育園 園庭設計のご提案

施エプラン

2020.11.







## 『 広がる・深まるこどもの世界 』

ここでしかできない居場所作りがあります。

幼児の集まる園庭に、「創造」「空想」「挑戦」「葛藤」「変化」の遊びを。





## 園庭設計の必要性

### 「運動能力」と「挑戦意欲」が獲得できる園庭づくり

子ども達が生涯を過ごすために必要な「運動能力」と「挑戦意欲」は、園庭で遊ぶ幼児期にその基礎部分が構築されてしまいます。だからこそこの幼児期に十分に身体を使って遊ぶこと、そしてできるまで挑戦し続ける習慣が身につく「園庭環境を整えること」が、私たち大人の責任であるとアネビーは考えています。つまり自然遊びの要素を上手に取り入れ、さらに「遊びの価値」を向上させる魅力的な遊具を取り入れた「園庭づくり」が必要なのです。

### 子ども同士で学び合うための遊具施設

言葉だけでは教えることができない「困難なことに挑戦する意欲」や、「いじめや不正と闘う勇気やリーダーシップ」は「大人に監視されていない子ども同士の集団で、自由に遊ぶこと」によって育まれます。だから子ども同士で競争や挑戦をしたり、隠れ家で空想物語を協調して演じることができる遊具が不可欠なのです。

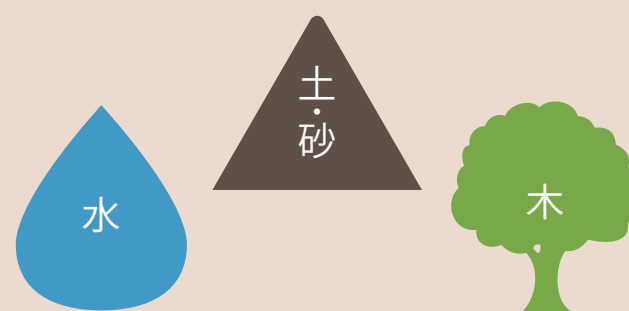
### 「感性」を育む園庭づくり

今、日本の子ども達に必要な不可欠な能力は、独創性が重視される「感性」だと言われています。北欧の国スウェーデンでは、幼稚園・保育園をプレスクール(事前学校)とし、「昼間の家庭」と呼びます。「家庭」とは「家」と「庭」から成り立ち、「庭」は「心や感性」を育むためになくてはならないものと考えられています。つまり「庭」にはできる限りの自然を取り入れ、色彩感覚の優れた「想像と創造する力」を育てる美しいデザインの遊具を取り入れた園庭をご提案したいと考えています。

## 「自然 × 遊具」でもっと遊び込める園庭へ

### 自然

#### — 感性の育み —

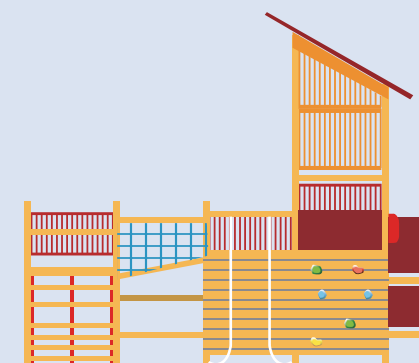


泥や水と戯れる楽しさを知ったり、木々や草花から四季を感じることで、自然と生きる子どもは、想像力や慈しみの心がより豊かに育まれていきます。



### 遊具

#### — 身体能力の育み —



子どもたちが生涯を過ごすために必要な「運動能力」と「挑戦意欲」は、園庭で遊ぶ幼児期にその基礎部分が構築されます。だからこそ、幼児期に十分に身体を使って遊ぶことが大切であると私たちは考えます。



## 遊び環境に必要な7つの要素

### 1 模倣性・協調性

これまでの記憶や友達の様子を見てまねたり、一緒に行動できること。

### 2 偶然性

予期しない行動が発生する変化に富んでいること。また新しい発見の喜びがあること。

### 3 競争性

友達とルールを決めて競争することができること。

### 4 リスク性

勇気を持って試みるものがあること。試みた結果、達成/喜びがあること。

### 5 秘密性・特異性

誰にも監視されていない、ひとりまたは友達のみと過ごす場所のあること。

### 6 回遊性・反復性

気に入ったことを飽きるまで繰り返し行えるようなルートや仕掛けがある

### 7 めまい・陶酔性

一時的に知覚を麻痺させる要素のあること。





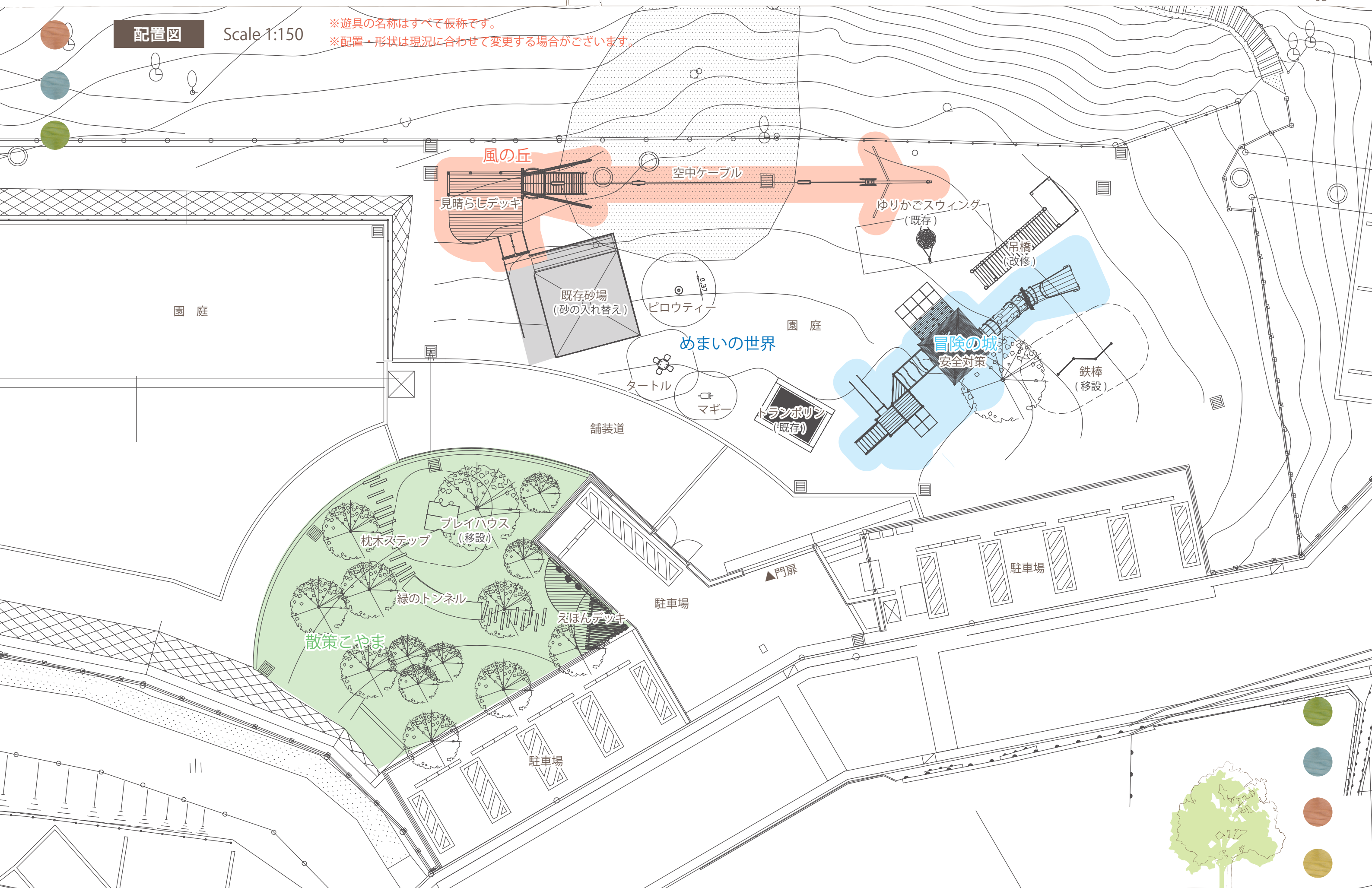


配置図

Scale 1:150

※遊具の名称はすべて仮称です。

※配置・形状は現況に合わせて変更する場合がございます。







## 散策こやま

2020年12月 工事予定

まるで里山のような空間が園庭の中に生まれます。  
ちいさな探検家になって、  
山の中を散策してみましょう。

木漏れ日、葉っぱがそよぐ音、草のにおい…。  
自然を感じられる様々な要素が、  
子どもたちの豊かな感性を育みます。



木の枝に見立てたフェンスの装飾にはフックを取り付けます。季節の飾りや、園児たちの作品を飾ることができます。



えほんデッキ

プレイハウス  
(移設)

緑のトンネル  
長さ：約3.4m

枕木ステップ

枕木の上を渡って、さあ  
探検のはじまりです。



奥にはちいさなデッキを設置します。パーゴラがあるので晴れた日でも日陰が安心です。絵本の棚やテーブルを置けば、そこはこどもたちの為だけの図書館に。絵本を読みながら、静かにのんびり過ごせます。



「くぐった先に何があるかな…？」先の見えにくい葉の茂った緑のトンネルは、こどもたちの冒険心や想像力を掻き立て、新しい物語を生み出します。



既存樹木にモビールや風鈴などを吊るすことで、  
見て、聴いて楽しめる憩いの空間になります。  
木々の間を散策するのが一層楽しくなります。



つまずいた際の衝撃保護の為、縁石に沿ってグラウンドカバープランツを列植します。





## 風の丘

2021年1月 工事予定

今まで遊びの場として活用しづらかった斜面に、見晴らしを楽しめる遊びの要素を追加します。小さな子どもも、大きな子どもも、年齢や発達のレベルに合わせて遊べる空間です。

## スロープ

砂場の横の道からデッキに降りるスロープです。滑り面に人工芝を貼ることで、踏ん張りが難しい子どもも登り降りができます。

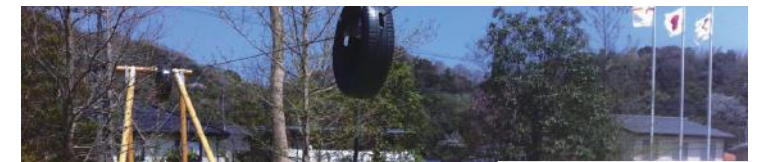


## デッキ

デッキは寝転んだり、へりに座ったり、休憩の場にもなります。また、ここから園庭の外の景色を見晴らすことができます。

露出したマンホールの蓋には  
ゴムチップマットと人工芝を  
敷設します。

## 空中ケーブル



空中ケーブルは子ども達の挑戦意欲をかきたてます。ふわっとした浮遊感は、空中ケーブルならではの感覚です。全身で風を感じよう！



空中ケーブル

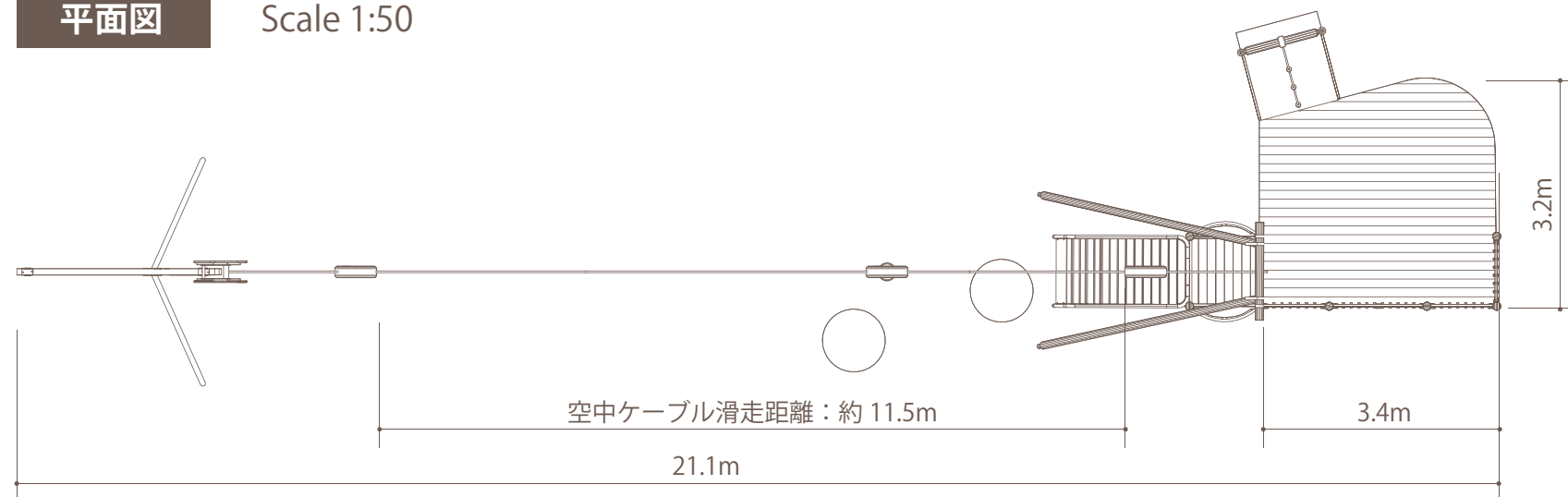
既存砂場

スロープ

(※滑り面には人工芝を貼り付け、ロープを垂らします。)

平面図

Scale 1:50



ランプ

縦さんバルコニー

見晴らしデッキ







## めまいの世界

2021年1月 工事予定

ゆらゆら揺れる遊具は、遊びながら子どもたちのバランス感覚や体幹を鍛えることができます。

### ロッキング

ロッキング遊具は前後に心地よくスウィングし、まるで動物の背中で揺られているような感覚を楽しめます。スプリング遊具と違い、座面が地面と水平のまま揺れるので、小さな子どもでも振り落とされることなく安心して遊べます。



マギー

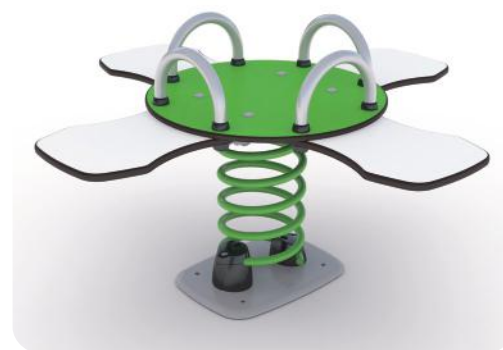


### ピロウティー

ピロウティーは棒を中心に回転する遊びです。棒を掴んで踏み板に飛び乗ると回転します。自分の身体を中心の棒に近づければ近づけるほど回転は速くなります。

### タートル

スプリング遊具は足、お尻、手を乗せる3点に体重を均等に分散させる優しい揺れ心地を生み出します。タートルは亀をモチーフにした4人乗り用遊具です。4人で協力しながらバランスを保ちます。



## 冒険の城



2021年1月 工事予定

安全対策を行ない、不意の落下を防ぎます。  
遊具の各遊び要素を最大限活用できるようにします。

### ファイヤーマンポール周り



【床板の追加】  
床の側板に板を取り付けることで、床からポールまでの距離を約5cm縮め、ポールを掴みやすくします。



【アネビーマット敷設】  
落下した際の衝撃を和らげ、怪我を防ぎます。



【グリップボルト取付】  
開口部を狭くし、不意の落下を防ぎます。

### クライミングウォール改修



垂直だったクライミングウォールを、約60°の傾斜角度をつけることで、握力の弱い子どもでも挑戦しやすくなります。また、足を踏み外しても傾斜に沿って滑り落ちるので、直接地面に落下するリスクを軽減できます。

約60°